

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公表番号】特表2016-511944(P2016-511944A)

【公表日】平成28年4月21日(2016.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-024

【出願番号】特願2015-546396(P2015-546396)

【国際特許分類】

H 04 W 76/02 (2009.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 04 W 76/02

G 06 F 13/00 3 5 1 A

H 04 M 1/00 R

H 04 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月9日(2016.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスフィデリティ(Wi-Fi)ダイレクト(登録商標)サービスをサポートする伝送送信側と伝送受信側との間の伝送セッションを処理する方法であって、前記伝送送信側が、

前記伝送受信側との伝送セッションを初期化するステップと、

前記伝送受信側からの「伝送セッションID(Send Session ID)：取り消し(Cancelled)」イベントに応じて、前記伝送セッションを取り消し(CANCELED)状態に遷移させるステップと、を有し、

前記取り消し状態に遷移させることは、前記伝送セッションの伝送中(TRANSPORTING)状態および伝送中断(TRANSFER_PAUSED)状態において許可され、前記伝送セッションの伝送可能(READY_FOR_TRANSPORT)状態において許可されない、セッション処理方法。

【請求項2】

前記伝送送信側が、伝送取り消し(Cancel Transfer())メッセージを前記伝送受信側に送信するステップをさらに有し、

前記「伝送セッションID：取り消し」イベントは、前記伝送取り消しメッセージを送信した後、前記伝送受信側から受信される、請求項1に記載のセッション処理方法。

【請求項3】

ワイヤレスフィデリティ(Wi-Fi)ダイレクト(登録商標)サービスをサポートする伝送送信側と伝送受信側との間の伝送セッションを処理する方法であって、前記伝送受信側が、

前記伝送送信側との伝送セッションを初期化するステップと、

「伝送セッションID(Send Session ID)：取り消し(Cancel

l e d) 」イベントを前記伝送送信側に送信するステップと、

前記伝送セッションを取り消し（ C A N C E L E D ）状態に遷移させるステップと、を有し、

前記取り消し状態に遷移させることは、前記伝送セッションの伝送中（ T R A N S P O R T I N G ）状態および伝送中断（ T R A N S F E R _ P A U S E D ）状態において許可され、前記伝送セッションの伝送可能（ R E A D Y _ F O R _ T R A N S P O R T ）状態において許可されない、セッション処理方法。

【請求項 4】

前記伝送受信側が、伝送取り消し（ C a n c e l T r a n s f e r （ ） ）メッセージを前記伝送送信側から受信するステップをさらに有し、

前記「伝送セッション I D : 取り消し」イベントは、前記伝送取り消しメッセージを受信した後、前記伝送送信側に送信される、請求項 3 に記載のセッション処理方法。

【請求項 5】

ワイヤレスフィデリティ（ W i - F i ）ダイレクト（登録商標）サービスをサポートする伝送送信側であって、

送受信器と、

プロセッサと、を有し、

前記プロセッサは、

W i - F i ダイレクトサービスをサポートする伝送受信側との伝送セッションを初期化し、

前記伝送受信側からの「伝送セッション I D （ S e n d S e s s i o n I D ） : 取り消し（ C a n c e l l e d ）」イベントに応じて、前記伝送セッションを取り消し（ C A N C E L E D ）状態に遷移させるよう構成され、

前記取り消し状態に遷移させることは、前記伝送セッションの伝送中（ T R A N S P O R T I N G ）状態および伝送中断（ T R A N S F E R _ P A U S E D ）状態において許可され、前記伝送セッションの伝送可能（ R E A D Y _ F O R _ T R A N S P O R T ）状態において許可されない、伝送送信側。

【請求項 6】

前記プロセッサは、前記送受信器が伝送取り消し（ C a n c e l T r a n s f e r （ ） ）メッセージを前記伝送受信側に送信するようにするようさらに構成され、

前記「伝送セッション I D : 取り消し」イベントは、前記伝送取り消しメッセージを受信した後、前記伝送受信側から受信される、請求項 5 に記載の伝送送信側。

【請求項 7】

ワイヤレスフィデリティ（ W i - F i ）ダイレクト（登録商標）サービスをサポートする伝送受信側であって、

送受信器と、

プロセッサと、を有し、

前記プロセッサは、

W i - F i ダイレクトサービスをサポートする伝送送信側との伝送セッションを初期化し、

前記送受信器が「伝送セッション I D （ S e n d S e s s i o n I D ） : 取り消し（ C a n c e l l e d ）」イベントを前記伝送送信側に送信するようにし、

前記伝送セッションを取り消し（ C A N C E L E D ）状態に遷移させるよう構成され、

前記取り消し状態に遷移させることは、前記伝送セッションの伝送中（ T R A N S P O R T I N G ）状態および伝送中断（ T R A N S F E R _ P A U S E D ）状態において許可され、前記伝送セッションの伝送可能（ R E A D Y _ F O R _ T R A N S P O R T ）状態において許可されない、伝送受信側。

【請求項 8】

前記プロセッサは、前記送受信器が伝送取り消し（ C a n c e l T r a n s f e r （ ） ）メッセージを前記伝送送信側から受信した後、前記「伝送セッション I D : 取り消し

」イベントを前記伝送送信側に送信するよう構成される、請求項7に記載の伝送受信側。